令和８年度 10 月号

学校だより

東京都立町田の丘学園校長
http://www.machida-sh.metro.tokyo.jp/
令和８年 10 月２日発行



実りの秋　到来！

副校長　　能瀬 圭介

９月は雨模様の日が多く、青空が待ち遠しく感じられる毎日でした。じめじめとした空気に加え、台風の影響も心配されるなど、どこか気持ちまですっきりしない日々が続きました。しかし、季節は確実に歩みを進め、朝夕には爽やかな風が感じられるようになりました。いよいよ実りの秋の到来です。

秋は「スポーツの秋」「読書の秋」と言われます。本校でも、子供たちがそれぞれの目標に向かって意欲的に取り組む姿が見られています。

知的障害教育部門中学部では、10 月 29 日（木）に GION スタジアムで開催される町田市連合マラソン大会に向けて練習に熱が入っています。自分の目標タイムや完走を目指して、一歩一歩着実に走り込む生徒たちの姿はとても頼もしく感じられます。仲間と励まし合いながら努力を積み重ねる経験は、体力を養うだけでなく、最後までやり抜く力や達成感にもつながることでしょう。

一方、肢体不自由教育部門では、読書活動に継続して取り組む児童・生徒が多くいます。毎学期末に行われる多読賞では、100 冊以上の本を読んだ児童・生徒が表彰されています。本を自分で選ぶこと、図書室まで自分で移動することもねらいとして日々取り組んでいます。今月 20 日と 22 日には A 部門が一同に集まって読み聞かせも行われます。本を通して新しい世界に触れたり、様々な人の考えや思いに出会ったりすることは、豊かな感性や想像力を育む大切な学びです。一冊一冊の積み重ねが、児童・生徒の皆さんの心の成長につながっていることを感じます。

＜こぼれ話＞



ところで、小野神社から本校へ向かう途中に立つ栗の木に、今年もたくさんの実がなっています。朝の通勤時に見上げるたびに、「食欲の秋」がやってきたことを実感します。知的障害教育部門小学部は 10 月末に近隣の農家さんの畑をお借りしたサツマイモほりを予定しています。また、先月はお隣の野津田高校の文化祭に、本校の知的障害教育部門高等部の喫茶班の生徒が焙煎珈琲とマドレーヌの販売で参加してきました。実り豊かなこの季節、自然の恵みと地域の皆様のご厚意に感謝するとともに、児童・生徒の皆さんにもそれぞれ努力の実が大きく実ることを願っています。

【ICTを使った授業(A部門)】

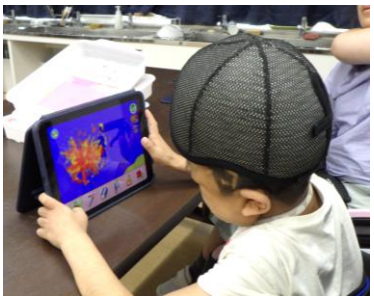
～A小～






特別活動では、ICT 機器を使用して友達に楽しかった写真を見てもらいながら夏休みの思い出を発表しました。友達が夏休みに楽しんだことを、児童の皆さんは興味津々に聞き、学習に集中して取り組みました。

～A中～


美術の授業では、GIGA 端末のアプリを使用し絵を描きました。指の上下左右の動きやタッピングなど、皆さんが得意とする操作方法で「花火」をテーマに作品制作に取り組みました。線や図形を描くとゲームのような音が出るので、視覚・聴覚の両方で楽しみながら作品を仕上げることができました。

～A高～





情報の授業では、マイコンを使ってプログラミング学習に取り組みました。自分で作成したコードによって、実際の機械の動きが変わる様子を確認しながら、学習を進めることができました。ファイルのダウンロードやフォルダの操作についても学びました。

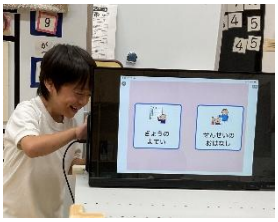
【ICTを使った授業(B部門)】

～B小～

日常生活の場面では、登校後・下校前の身支度の手順表、朝の会・帰りの会の司会原稿、要求を伝える手段など、様々な場面でタブレット端末を活用しています。

学習面では、主に国語・算数の授業で、keynote やDropKitなどのアプリを使って一斉学習を進めたり、個別課題学習でそれぞれの課題に応じたアプリで学習を行ったりしています。

ICTを活用することで理解を深められるようにすることはもちろん、小学部段階からタブレット端末の操作に慣れること、使用する上でのルールを身に付けることも目標としています。興味・関心をもって ICT を使った授業に取り組み、深い学びにつなげられるよう学習を進めています。





3年 朝の会

～B中～

B 部門中学部では、学習活動や日常生活の指導など、学校生活全体を通して ICT を活用しています。学習活動では、数学における「数」の個別学習、理科における植物の観察記録の作成、社会科の地理学習において地図アプリ等を活用した発表活動を行っています。さらに、日常生活の指導では、コミュニケーションアプリを活用し、自分の意思や気持ちを相手に伝える取り組みを進めています。



1年:理科
「植物の観察」



1年:日常生活の指導
「Drop Tap」



2年:数学
「数の学習」



3年:社会
「日本の地理」



3年:各学級
「言葉の学習」

～B高～

高等部では、全ての教科でパソコンやタブレット端末を活用しています。

基本的な検索、文字入力等の操作、端末管理の方法を学ぶだけでなく、行事の事前・事後学習、授業の振り返りにおいて、DropKit！や Kahoot！などの様々なアプリも活用して学習しています。

タブレット端末の活用は、生徒の興味・関心が高く、どの授業においても学習意欲が高まっています。

活用の機会が増えることで、操作性が向上し、自信をもって主体的に取り組む姿勢が多く見られています。



1年 理科 Kahoot!
「学習の振り返り」



1年 国語 Dropkit!
「マッチング」



2年 理科 ChatGPT
「文書作成」



1年 家庭 アプリ
「栄養バランスチェック」